

第4章

「私たち、こんな取り組みやっています！」

女性管理職の活躍等、人材育成と活用により活性化

株式会社トーケン

会社概要

代表者	代表取締役社長 根上 健正	所在地	金沢市入江3-25
資本金	7,000万円	従業員数	72名(グループ全体)
直近決算売上高	8,743,935千円(グループ売上高)	連絡先	0761-21-8818 (小松本社 管理本部)



女性社員の登用、活用について

少子・高齢化により、労働力人口の減少が進むなか、女性活用が日本経済を支えていくとの考えもあり、企業には男女の格差がなく、女性にも開かれた職場づくりが求められています。当社では、地域に役立ち必要とされる企業への変革に取り組む中、女性の果たす役割は重要との認識から、女性正社員11名中6名を管理職に登用しています。結果的に、女性社員の活躍が職場の活性化を促し、会社をより元気にしていると実感しています。

当社社長が、女性の登用、活用について話していることは、「男女差でなく、個人差が重要」ということであり、社会人としての能力には男女差はないという認識です。女性にも活躍の場を与え、いかに女性が働きやすい環境を整えるか、また、女性自身も正しい認識と意識改革が大事であるということです。

一般的に、女性は責任感や使命感も強く、女性が仕事に喜びを感じ、やる気になっている職場は、明るく、楽しい、生き活きとした職場となります。しかし、女性が働く場合には、家庭との両立に折り合いをつける必要があるなど制限も多く、男性社員が現業で不規則な労働環境もあるなかで、女性社員が男性社員と同じように、全く対等な職責、職分、役職や待遇を維持するには高いハードルがあります。そのような中、当社としては、女性だからということではなく、それぞれに持っている能力を発揮できる環境を整備することにより、女性が生き活きと働きやすく、また、固有の能力を生かして、より大きな職責を果たすことにつながっているように思います。

女性社員の配置

以下は、当社の女性管理職社員の配属先を記したものです。

- 技術系部署
 - 技術部積算課長
 - 開発営業部課長
- 事務系部署
 - 管理本部総務部次長
 - 管理本部総務部課長
 - 営業本部営業企画事務課長
 - 開発営業部高齢者住宅仲介センターマネージャー

やりがいのある持ち場

上記の女性管理職はもちろん、他の女性社員も含め、会社の中では、それぞれが重要な職責を果たし、なくてはならない存在となっており、一人ひとりがやりがいをもって取り組んでいます。

一例として、高齢者住宅仲介センターのマネージャーとして活躍している女性社員を紹介したいと思います。一見、建設業からはかけ離れた異業種のように感じますが、当社が長く賃貸マンション事業に携わるなか、入退去の管理の経験を活かし「事業を通じて地域のお役に立ちたい」との思いから、4年前に高齢者住宅への入居が必要なお年寄りと家族をサポートする仲介事業を始めました。当女性社員は、設立時よりマネージャーとして、金沢市、野々市市を中心に、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など、入居を希望する高齢者や家族の要望に最も適した施設を的確に紹介することを心がけて取り組んでいます。最初は、入居希望者の紹介元となる病院や地域包括支援センターなどから、なかなか仕組みを理解してもらえず苦労しましたが、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などの各施設の各種サービス内容や料金などの情報を収集し、施設と契約提携するなど、地道な活動により、きめ細やかな施設情報をもとに紹介の実績を築くことで信頼を深め、今では年間150件の相談に応えるまでとなっています。入居が決まった高齢者ご本人や家族、担当のケアマネージャーから多くの感謝の声を頂いたり、この事業を通して、ここまで信頼を積み上げてこられたことは、彼女自身の介護の経験や女性としての細やかな配慮、優しさに基づいた対応の所以であると言えます。

人格陶冶に努める「胎動塾」

社員研鑽を目的とした社内研修会として、平成20年より企業理念「未来への胎動」からネーミングした「胎動塾」を開催しています。毎年年間22回開催され、指名された社員が講師となり発表する講義の中で、一番多い年では年間7名の女性社員に発表の機会が与えられました。全社員の前で語る女性社員の生き生きとした姿と、仕事に対する想いに皆が感動を覚えるくらい、社内に与える効果は大きいと感じています。

胎動塾では、社長から与えられたテーマに沿ってプレゼンテーションを行います。例えば、「私たち総務部の役割はとても重要です」などのテーマでは、働く女性としての仕事への想い、やりがい、思いやり等など、働く喜びを感じ、会社を愛する想いや胸を打つ内容が多くあります。男性社員も発表を聞く事により、女性社員の仕事ぶりや考えに触れ、共感し、共通の問題意識を持つことや理解ができます。もちろんプレゼンテーション力向上の面でも、他の社員も刺激を受け、切磋琢磨します。女性が表に立つことで、男性社員の役割意識も明確となり、お互いに理解し、思いやりを持ち、コミュニケーションも生まれやすくなっていると思います。

《胎動塾風景》



今後の取組み

今後の企業経営を考えると、女性は「補助業務」という旧来の考え方では、全く立ち向きません。男女に関係なく、「個人」の能力を信じ、仕事を任せてみるという取組みを推進したいと考えます。女性活用方針の明確化のもと、女性が活躍できる「風土」を更に醸成させ、制度面を含めたインフラ整備を進めることが重要と考えています。



技能訓練校による技能の伝承と人材育成

株式会社イスルギ

会社概要

代表者	代表取締役 石動 信明	所在地	金沢市神田1-31-1
資本金	5,000万円	従業員数	173人
直近決算売上高	3,759,814千円	連絡先	076-247-4646



技能訓練校の歴史

昭和27年に仕事量の増加に対し職人の数や技術が追いつかないままにある現状を憂い、石動左官工業所付属年少工養成所と名付け、弊社が全国に先駆けて開校したものです。

弊社は労務職であり、職人の技能がなければお客様の満足する品質確保ができないこともあり職人を大切にしようとする中で現在まで継続して続いている学校です。

技能訓練校と人材育成

弊社に入社した高卒新入社員は入社と同時にイスルギ技能訓練校に入校し、技能の育成のための指導を行っていきます。訓練生として入社後約2か月は社内で研修を行い、現場配属後も毎週月曜日に実技及び座学の集合教育を実施しています。月曜日以外は現場にて先輩の指導を受けながら技能を磨いていきます。

技能の伝承と共に訓練校では特殊な左官技能を体験させることで、新入社員が左官の魅力・面白さを感じモチベーションをあげるという役割も果たし、若手人材の離職率を下げることに寄与しています。

この訓練校での経験を基礎に現場で数多くの経験を重ね、日本左官業組合連合会主催の全国技能競技大会で優勝した職人もおりますし、各種の左官の技能を競う大会でも上位にはいるなど当社の技術力は全国的に高評価をいただいております。

実技の講師は現役の現場職長が教えており、自分の経験を活かし技能の伝承を行っています。

訓練校を卒業することによって2級左官技能士の学科試験が免除され、1級左官技能士の受験の為の必要な実務期間が短縮されるというメリットがあります。

この訓練校があるおかげで左官の技術を全く持っていない高卒の新入社員が左官の基礎を身に付けることができるということもあり新入社員も安心して入校できています。

昨年は女性技術者も入社し、訓練校で基礎を学び、1年が経過した今は現場で活躍しています。

今後の課題

訓練校によって左官の基礎技術の伝承は行えているが、応用した技能を伝承していかなくては難易度の高い左官仕上げ等の技術がうまく伝わっていかないというのが現状の大きな課題であります。

現場では特殊な左官仕上げや難易度の高い仕上げは予算・工期の厳しい中失敗ができないということもありベテランの技術・経験のある人がやっけてしまっていて若い職人に技能の伝承ができていないというのが最大の課題です。



課題への対応

その為昨年からは現場職長をするレベルになっている入社10年目の職人を週に2回2か月間のカリキュラムでフォローアップ研修と名付け、階段や柱の納まり、漆喰などの特殊仕上さらには左官の技能を応用してできるタイル貼りや塗床など技能の伝承を行っています。

今後はよりカリキュラムを充実したものにすると共にさらにレベルの高い集合研修を行うことによって左官技能の伝承を行っていきます。

